

アクションプラン（案）の新旧対照表

（※記載の趣旨の変わらない字句や写真の修正等を除く。）

区 分	原 案	修 正 案	修 正 理 由
P. 15 3 安芸区のまちづくりの方向性	<u>まちづくりの方向性</u> ひとを育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	<u>まちづくりの方向性</u> 人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	・ 全市的な文言の統一に伴う修正
P. 16・17 まちづくりの方向性①	まちづくりの方向性① ひとを育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり (修正箇所なし。) 【主な取組】 <u>地域の支え合い</u> (1) 日常の困りごとに対応する活動拠点づくり ・ フリースペースの活用 ○ <u>フリースペースで実施される、子どもの遊び場、子育て学習会、健康講座、高齢者体操教室、子ども服の交換会、料理教室等の活動を支援し、地域住民が交流を深める中で相互に支え合えるような地域づくりを推進します。</u> (2) ～(3) (修正箇所なし。)	まちづくりの方向性① 人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり (略) ・ フリースペースの活用 ○ <u>フリースペースで実施される、子どもの遊び場、子育て学習会、健康講座、高齢者体操教室、料理教室等の活動を支援し、地域住民が交流を深める中で相互に支え合えるような地域づくりを推進します。</u> ・ 子どもと高齢者の交流の促進(再掲) ○ <u>地域に古くから伝わる盆踊りなどの行事やしめ縄づくりなどの慣わしの継承活動の継続を支援することにより、子どもと高齢者の交流を促進します。</u> ・ 幼児から高齢者まで世代を超えた交流の促進(再掲) ○ <u>地域住民の企画によるスポーツ交流会や昔遊び、映画鑑賞会などの開催を支援することにより、幼児から高齢者まで幅広い参加の得られる世代を超えた交流を図ります。</u> ・ 親と子どもの交流の促進(再掲) ○ <u>交流機会を求める子育て世代が子どもとともに集える拠点施設を、地域団体が確保するのを支援することにより、地域の絆を深めます。</u> (略)	・ 子ども服の交換会が現在行われていないため、削除して欲しいとの委員の意見を踏まえた修正 【参考資料1参照】 ・ <u>世代間を超えた交流</u> を再掲するのであれば、関連性の高い「・フリースペースの活用」のあとに入れるべきではないかとの委員の意見を踏まえた修正 【参考資料1参照】

区 分	原 案	修 正 案	修 正 理 由
P. 19 まちづくりの方向性①	<p>災害に強く、安全・安心なまちづくり</p> <p>(1) 災害への備えの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災出前サロンの開催 <p>新 各地域の防災士に働きかけて「防災出前サロン」を開催し、防災_____について気軽に話す機会を設けるなどにより仲間意識の醸成を促し、共助の避難行動等につなげていきます。また、防災士が活動しやすいよう、資料提供や資機材の貸出等について支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災力の向上 <p>継 平成 30 年(2018 年)7 月の豪雨災害の被災地区の中から、矢野地区及び上瀬野地区をモデル地区に選定し、わがまち防災マップの作成や防災訓練(子どもを対象とした宿泊訓練を含む)の実施、Webカメラの設置や防災リーダーの養成などにより、_____地域防災力の向上を図ります。その成果を踏まえ、他の地区においても取り組みます。</p>	<p>(1) 災害への備えの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災出前サロンの開催 <p>新 各地域の防災士に働きかけて「防災出前サロン」を開催し、防災・減災_____について気軽に話す機会を設けるなどにより仲間意識の醸成を促し、共助の避難行動等につなげていきます。また、防災士が活動しやすいよう、資料提供や資機材の貸出等について支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災力の向上 <p>継 平成 30 年(2018 年)7 月の豪雨災害の被災地区の中から、矢野地区及び上瀬野地区をモデル地区に選定し、わがまち防災マップの作成や防災訓練(子どもを対象とした宿泊訓練を含む)の実施、Webカメラの設置や防災リーダーの養成など、<u>防災・減災に向けた取組を推進し</u>、地域防災力の向上を図ります。その成果を踏まえ、他の地区においても取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 防災の面では防災だけではなく減災も必要となっており、「防災・減災」として打ち出すべきではないかという委員の意見を踏まえた修正 【参考資料 1 参照】
P. 21 まちづくりの方向性①	<p>中山間地の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧阿戸保育園を拠点としたにぎわいづくり <p>継 阿戸地区において、地域団体の活動をエリアマネジメントの手法を活用して支援することにより、保育園跡施設を活用して現在行っている高齢者交流サロンだけではなく、子ども達の参加を促すことによる地域の連携機能の充実と、UIターン支援窓口の設置や野菜等の特産品の加工・販売といった情報発信機能の強化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 旧阿戸保育園を拠点としたにぎわいづくり <p>継 阿戸地区において、地域団体の活動をエリアマネジメントの手法を活用して支援することにより、保育園跡施設を活用して現在行っている高齢者交流サロンだけではなく、子ども達の参加を促すことによる地域の連携機能の充実と、<u>UIJ</u>ターン支援窓口の設置や野菜等の特産品の加工・販売といった情報発信機能の強化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 広島市基本計画素案では、UIターンのみならず、生まれ育った故郷から進学や就職で都会に移住した後、故郷に近い地方都市に移住するJターンも取り組むこととしていることを踏まえた修正
P. 22 まちづくりの方向性①	<p>世代間を超えた交流 (再掲)</p> <p>子どもから高齢者まで様々な世代の住民が交流できる場を設けて、住みやすいまちづくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもと高齢者の交流の促進 (再掲) <p>継 地域に古くから伝わる盆踊りなどの行事やしめ縄づくりなどの慣わしの継承活動の継続を支援することにより、子どもと高齢者の交流を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児から高齢者まで世代を超えた交流の促進 (再掲) <p>継 地域住民の企画によるスポーツ交流会や昔遊び、映画鑑賞会などの開催を支援することにより、幼児から高齢者まで幅広い参加の得られる世代を超えた交流を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 親と子どもの交流の促進 (再掲) <p>継 交流機会を求める子育て世代が子どもとともに集える拠点施設を、地域団体が確保するのを支援することにより、地域の絆を深めます。</p>	<p>(削除)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世代間を超えた交流を再掲するのであれば、関連性の高い「・フリースペースの活用」のあとに入れるべきではないかとの委員の意見を踏まえた修正 【参考資料 1 参照】
P. 31 4 計画の推進に当たって	<p>(修正箇所なし。)</p>	<p>(略)</p>	